

取扱説明書

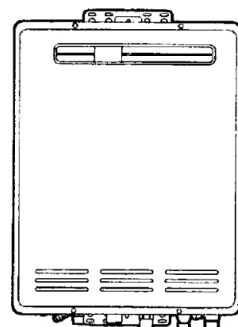
家庭用 BL認定品

ガスふろ給湯器 32-624/625/626/627/628

大阪ガス

型式名 RUF-1613SAWN(a) … 屋外壁掛
RUF-1613SAWN(a) … PS標準
RUF-1613SATN(a) … PS(扉内)前方排気
RUF-1613SAAN(a) … PSアルコーブ
RUF-1613SABN(a) … PS(扉内)後方排気

もくじ



	ページ
●安全上のご注意	1
●特長	6
●各部のなまえとはたらき	7
●はじめてお使いのときは、まず	11
●使用方法	12
●冬の凍結による破損防止について	29
●点検・お手入れのしかた	32
●故障！とお考えになる前に	33
●故障・異常の見分け方と処置方法	35
●長期間使用しない場合は	36
●主な仕様	37
●アフターサービスについて	38

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスふろ給湯器をお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。

- ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。
- 別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。
- この製品は国内専用です。

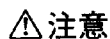
△危険

ガスくさいときはガス栓を閉め、窓を全開にしてから(火気に注意して)大阪ガスにご連絡ください。

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。
これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

表示



危険 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が発生して生じることが想定される内容を示しています。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

意味

上記に述べる傷害、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

傷 害 治療に入院や後期の通院を要し、けがやけい(高温・低温) 感電などを心します。
物 的 損 害 家屋 家財財物に被害、ケガ、けがの発生、他人の損害をいいます。

絵表示については次のような意味があります。



一般的な危険警告



火災注意



一般的な禁止



触れるな



ぬれ禁止



分解禁止



必ず行う



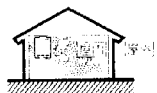
電源プラグをコンセントから抜く



必ずアース線を接続せよ

危険

屋内設置禁止



この機器は屋外用です。
屋内や浴室に設置して使用しないでください。
不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になり大変危険です。

機器の異常に気付いたら

1 給湯栓をすべて閉める。



必ず行う

2 ガス栓を閉める



- ・作動中、異常な燃焼・臭気(ガスにおい)・異音を感じたときもあわてずに運転を停止してガス栓を閉め、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
- ・地震や火災発生生活がかわる時に運転を停止してください。

工事は資格必要



必ず行う

この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスに依頼してください。

囲い設置禁止



この機器は屋外用ですので、増改築などによって屋内状態にしないでください。また、波板などによって囲いをするもおやめください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。

ガス漏れに気付いたら下記行為は厳禁

火を使ったり電源プラグの抜き差し禁止



電気器具(換気扇など)のスイッチの「入・切」禁止



ガスのおいにする場所での電話の使用禁止



ガス漏れに気付いたときは、大阪ガスの係員による処置が終わるまで上記のことを行わないこと。
炎や火花で引火して爆発事故を起こすことがあります。

機器の銘板を確認



必ず行う

※この機器は、必ずこの型番の機器です。



使用する機器が使用するガスの種類(ガスグループ)および使用する電源(AC100V・50/60Hz共用)に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガスを使用すると不完全燃焼や爆発点火の原因となります。

※左図は銘板の一例です。

型式名

ガス(種類)
(注:ガスグループ)

電源

適用料
(注:適用料)

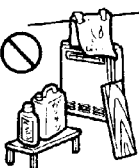
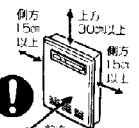
この機器はAC100V(50/60Hz)用です
AC100V以外の電源電圧では使用できません。

安全上のご注意

⚠️ 注意

火災予防のために必ず守ること

- 機器周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保すること。
- 排気口・排気トップが洗たく物などでおおわれないうえに、洗たく物などが排気口・排気トップに落ちないようにすること。
- 機器周辺に紙や木材などの燃えやすいものを置かないこと。
- 機器周辺にガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないこと。
- 機器周辺にスプレー缶を置いたり、使用したりしないこと。
- 火をつけたまま就寝や外出はしないこと。



電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布で拭いてください。火災の原因になります。



用途について

給湯・シャワー・ふろのおいだし以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故や故障の原因となります。



機器内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いず雑用水としてお使いください。



やけど防止のために必ず守ること

- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出る場合があります。やけどの危険性がありますので、出始めのお湯は手や体にかけないでください。
- シャワー（上がり湯）を使う場合、最初に熱いお湯が出る場合があります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体にかけず、湯温を十分に確認してから行ってください。
- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。突然熱湯や冷水が出て、熱湯でやけどをしたり冷水でびっくりすることがあります。



使用中や使用直後は排気口やその周辺は高温になっています。やけど防止のため、絶対に手を触れないでください。



おいだし中やおいだし後は浴槽水の上部と下部では相当の温度差があり、やけどのおそれがあります。入浴時には十分にかきまぜてください。



⚠️ 注意

機器の破損防止のため必ず行うこと

- 雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。また、感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。
- 雷が過ぎかかったことを確かめてから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。



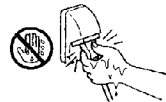
ぬれた手でさわらないこと

冬期に水道水が凍結するおそれがある日は、下記いずれかの方法で凍結予防を行ってください。(29～31ページ参照)

- 1 凍結予防ヒーターと自動ポンプ運転による方法
- 2 給湯栓から水を流す方法
- 3 水抜きによる方法

感電防止のために

感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。



事故防止のために

不慮の事故防止のため、長時間使用しないときはガス栓を閉めてください。

ゆらぎのシャワー使用上の注意

次の方はゆらぎのシャワーを使用しないでください。体調をくずすことがあります。

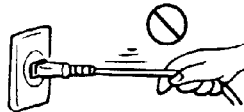
- ① 妊娠中の方
- ② 医者から入浴を禁じられている方
- ③ お酒を飲んだあとや深酒をされた方
- ④ 高血圧の方
- ⑤ 体力の弱っている方
- ⑥ 体調の悪い方



お願い

電源ケーブルの取り扱いについて

電源ケーブルを引っばってプラグを抜かないでください。ケーブルが断線して発熱・発火の原因となります。



入浴時には

浴槽の循環アダプターをタオルなどでふさがしないでください。ふさがくと循環不良となり、お風呂沸かしができません。



安全上のご注意

機器の設置状態についての確認

- ① 機器は傾いて設置されていませんか？
- ② 浴・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？ 正常な稼働の妨げになることがあります。
- ③ 浴の下など落下物の危険はありませんか？
- ④ メンテナンスが必要な場合、修理に設置が邪魔になりますか？
- ⑤ 排気口への積雪や、屋根から落ちる雪が蓋に積り、排気口が開塞されることはありませんか？ 不完全燃焼の原因となります。

以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。

この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることとなりますのでご承知おきください。

この機器は太陽熱温水器と接続できません。

機器やリモコンの分解は禁止

サービスマン以外の方は機器のフロントカバーをはずしたり、分解しないでください。また、リモコンも分解しないでください。事故や故障の原因となります。

別売部品について

別売部品はこの機器用のもの以外は使用しないでください。事故や故障の原因となります。

リモコンの取り扱いについて

リモコンは子供がイタズラしないようにご注意ください。思わぬ事故や故障の原因となります。



浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所リモコン・増設リモコンは防水タイプではありませんので、水をかけないようにしてください。故障の原因となります。



リモコンのお手入れにベンシンや油脂系の洗剤を使用しないでください。変色や変形することがあります。



入浴剤などについて

硫黄・酸・アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器が腐食する原因となるものがありますので入浴剤のご注意文を十分ご参照ください



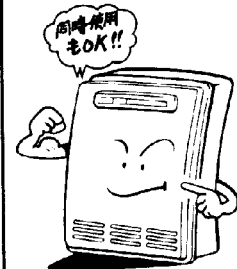
塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤・消臭剤または塩などが、機器やガス管などにかかった場合は十分に十分な水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因となります。



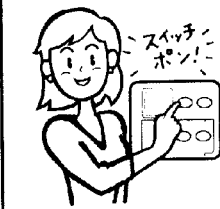
給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い、すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。

特徴

給湯もお風呂沸かしもこれ一台でOKです。



スイッチ、ボタンでお風呂沸かしができて、お風呂が沸きあがると音楽と音声でお知らせします。(13ページ参照)



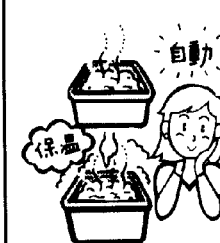
好きな時刻にお風呂が沸かせる(または沸かし上げておくことができます)予約運転ができます。(21ページ参照)
※台所リモコン設置時のみ



お好みに合わせて あつめ(おいたき)や めるめ(める湯)、また たぷり(たし湯)のお風呂が楽しめます。(18~20ページ参照)



お風呂のお湯の温度は機器におまかせ。(自動運転時)



お湯の断続使用での湯温安定機能(Q機能)搭載により湯温の安定性を向上させました。



ゆらぎのシャワー で心と体のリフレッシュ!! (25ページ参照)



リモコンにはスピーカーを内蔵しており、各スイッチ操作時には音声でお知らせします。また、浴室から台所などへの呼び出しができます。※呼び出しブザーは台所リモコン設置時のみ



- リモコンの表示画面で、給湯・お風呂の温度や時刻などが一目分かります。
- お風呂のお湯の量は浴室リモコンでお好みの量に設定できます。(17ページ参照)
- 冬期、気温が下がると自動的に作動し、凍結を予防するヒータが組み込まれています。(29ページ参照)

※ゆらぎのシャワーはお湯の温度が1/4のゆらぎで変化し、自然のリズムで体をリフレッシュさせるシャワーです。

(お知らせ音については17ページをご覧ください)

各部のなまえとはたらき (浴室リモコン)

■浴室リモコン (付属品)

- 浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音がします。また、呼び出しスイッチを押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴り、台所などにいる人を呼び出すこともできます。

優先スイッチ(オレンジ)

リモコンの優先権の切り替えに使用します。

給湯温度スイッチ

給湯温度を決めるときに使用します。(23ページ参照)

ゆらぎのシャワースイッチ

ゆらぎのシャワーを使うときに押しします。(25ページ参照)

ぬる湯スイッチ

お風呂のお湯をぬるくしたいときに使用します。(19ページ参照)

呼び出しスイッチ

押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴ります。

湯量スイッチ

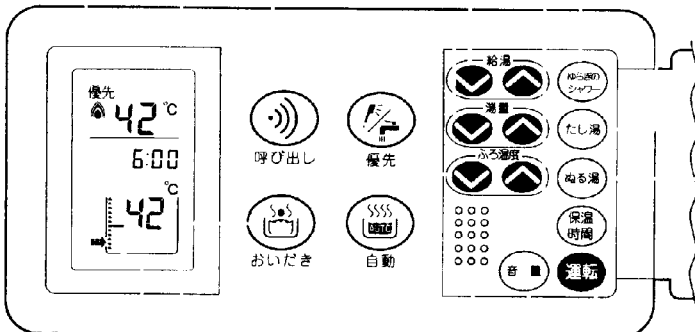
湯はり量を決めるときに使用します。(17ページ参照)

保温時間スイッチ

お風呂の保温時間を決めるときに使用します。(16ページ参照)

たし湯スイッチ

お風呂のお湯をふやしたいときに使用します。(20ページ参照)



表示画面

お湯の温度や運転状態、時刻などを表示します。

ふる温度スイッチ

お風呂の湯はり温度を決めるときに使用します。(15ページ参照)

運転スイッチ

お湯を使うときやお風呂に湯はりをするとき「入」(表示画面点灯)にします。

おいだきスイッチ(緑)

お風呂のおいだきをしたときに押しします。(18ページ参照)

自動スイッチ(赤)

お風呂に湯はりをするとき押しします。(13ページ参照)

スピーカー

ここから音が出ます。

音量スイッチ

音声の大きさを変えるときに使用します。(28ページ参照)



スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聞こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようご注意ください。

- ・スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
- ・操作確認音およびお風呂への湯はり完了のお知らせは運転スイッチが「入」のときに給湯温度スイッチを同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。この設定は各リモコン別々にできます。もとに戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

■浴室リモコン表示画面のみかた

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

優先表示(オレンジ)

この表示が点灯中は給湯温度が変更されます。

ゆらぎの表示

この表示が点灯中はゆらぎのシャワーが使用できます。

高温表示

お湯の温度が60°Cに設定されているとき点灯します。

給湯燃焼表示(赤)

お湯を使っているときに点灯します。

給湯温度表示

お湯の温度のめやすを表示します。

予約表示

予約運転をしているときに表示します。

時刻表示

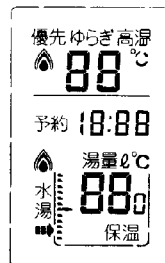
現在時刻や予約時刻を表示します。

ふる燃焼表示(赤)

お風呂のおいだき中に点灯します。

故障表示

機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。



注水表示

ぬる湯運転中に点灯します。

湯量表示 (単位 ℓも含む)

湯はり量調節スイッチ操作中はふる温度表示が自動湯はりの湯量表示に変わります。

注湯表示

たし湯運転中に点灯します。

ふる温度表示

お風呂への湯はり温度やたし湯の温度のめやすを表示します。

ふる運転表示

自動・おいだき・たし湯・ぬる湯運転中に点灯します。

水位表示

お風呂への湯はり量のめやすを表示します。

保温表示

お風呂のお湯を保温中に表示します。

各部のなまえとはたらき (台所リモコン・増設リモコン・機器本体)

■台所リモコン(付属品)・増設リモコン(別売品(4)46-273型)

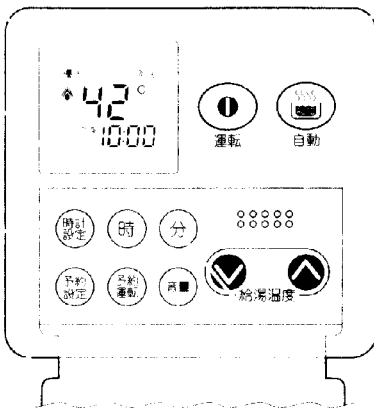
- 台所や洗面所に設置されているリモコンです。
- 各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音がします。
- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

表示画面
お湯の温度や運転状態、時刻などを表示します。

「時」スイッチ
現在時刻や予約時刻の「時」を合わせます。増設リモコンにはこのスイッチはありません。

時計設定スイッチ
リモコンの時計を現在時刻に合わせる時に使います。(12ページ参照)
増設リモコンにはこのスイッチはありません。

予約設定スイッチ
予約運転の時刻を決めるときや変更するときに使います。(21ページ参照)
増設リモコンにはこのスイッチはありません。



予約運転スイッチ
予約運転をセットするときに押します。(21ページ参照)
増設リモコンにはこのスイッチはありません。

音量スイッチ
音声の大きさを変えるときに使います。(28ページ参照)

運転スイッチ
お湯を使うときやお風呂に湯はりをするときには「入」(表示画面点灯)にします。

自動スイッチ(赤)
お風呂に湯はりをするときを押します。(13ページ参照)

スピーカー
ここから音が出ます。増設リモコンにはありません。

給湯温度スイッチ
給湯温度を決めるときに使います。フタの上にも同様のスイッチ(●)があります。(23ページ参照)

「分」スイッチ
現在時刻や予約時刻の「分」を合わせます。増設リモコンにはこのスイッチはありません。



スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聞こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。

- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。
- 操作確認音およびお風呂への湯はり完了のお知らせは運転スイッチが「入」のときに給湯温度スイッチ(●)を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。この設定は各リモコン別々にできます。もとに戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

■台所リモコン・増設リモコン表示画面のみかた

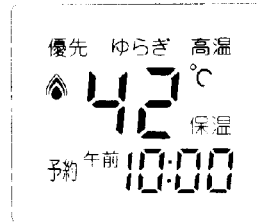
- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示点灯を確認してください。点灯しない場合はもう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

ゆらぎの表示
この表示が点灯中はゆらぎのシャワーが使用できます。

高温表示
お湯の温度が60℃に設定されているとき点灯します。

給湯設定温度表示
お湯の温度のめやすを表示します。

優先表示(オレンジ)
この表示が点灯中は給湯温度が変えられます。



保温表示
お風呂のお湯を保温中に表示します。

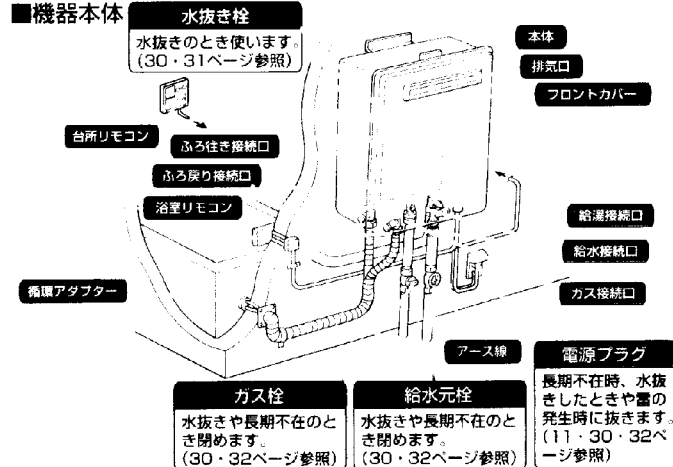
給湯・ふろ燃焼表示(赤)
お湯を使っているときに点灯します。

時刻表示
現在時刻や予約時刻を表示します。

予約表示
予約運転をしているときに表示します。

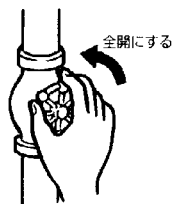
故障表示
機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。

■機器本体



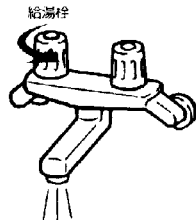
はじめてお使いのときは、まず…

1 給水元栓を全開にします。



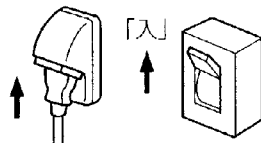
機器の下部

2 給湯栓を開けて、水が出ることを確認してから閉めます。
(すべての給湯栓について)



お湯の使用場所

3 電源プラグをコンセントに差し込みます。
(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)



△注意

ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

機器付近の壁

4 ガス栓を全開にします。



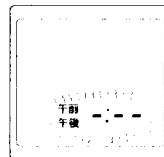
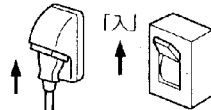
機器の下部

使用方法① 時計合わせ

台所リモコンで操作します。

・浴室リモコンのみ設置の場合は時刻は表示されません。(予約運転もできません)
・現在時刻を合わせないと予約運転ができません。

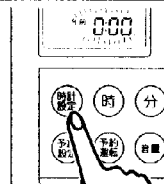
1 電源プラグをコンセントに差します。



・電源プラグを差し込む(または分電盤の専用スイッチを「入」にすると、上図の表示が点滅します。

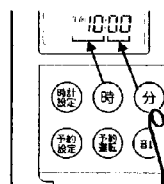
2 台所リモコンのフタを開け、時計設定スイッチを押します。

・時計設定スイッチを押すと、表示画面の時刻表示が00:00となり点滅します。



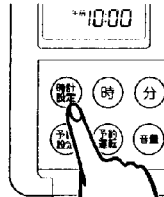
3 時・分スイッチで現在の時刻に合わせてみます。

・時・分スイッチを押しながら現在の時刻を画面に表示します。
※押し続けると、連続的に数字が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。



4 時計設定スイッチを再度押します。

・時計設定スイッチを押した瞬間に秒は0秒になりますので、時報などに合わせて押せばより正確な時刻になります。
・台所リモコンで時刻合わせが完了すると同時に、浴室リモコンにも時刻が表示されます。



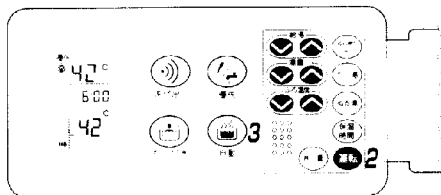
・午前と午後を間違えないようにご注意ください。
・電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には----の表示に戻ります。再度時刻を合わせてください。

お願い

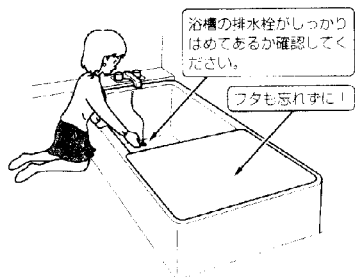
使用方法② お風呂に自動で湯はりします(自動運転)

どのリモコンでも操作できます。

お風呂の温度や湯はり量・保温時間の調節方法は、15～17ページをご覧ください。

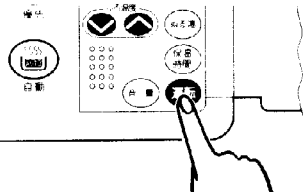


1 浴槽に排水栓とフタをします。



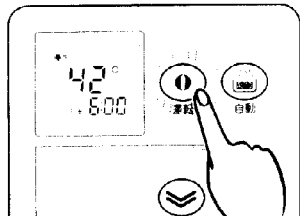
2 運転スイッチを押します。

浴室リモコンの場合

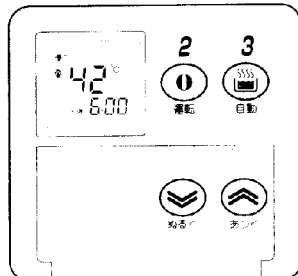


- 表の画面に給湯・お風呂の設定温度などが表示し、同時に台所リモコン・増設リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

台所リモコン・増設リモコンの場合



- 自動湯はり中には循環アダプターから泡が出てくる場合があります。
- 湯はり運転中に給湯(シャワー)を使用すると湯はりが中断され、給湯栓からはお風呂設定温度のお湯が出ます。お湯を使い終わると湯はり運転を再開します。
- 浴槽の残り湯を排水するときは、自動スイッチ(赤)が点灯していることを確認してから行ってください。



3 自動スイッチを押します。



- 音声で「湯はりします」とお知らせして自動スイッチが赤く光り、浴槽に湯はりを始めます。このとき表示画面には右図の表示が出ます。



湯はりに中に給湯栓から浴槽にお湯(水)を入れたり入浴したりすると、お湯があふれることがあります。自動運転の湯はり中は、他の給湯栓から浴槽にお湯(水)を入れないでください。

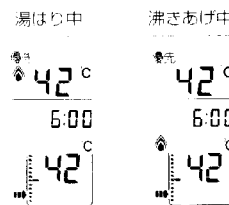
- 湯はりが終わると音楽が鳴り、音声で「お風呂が沸きました」とお知らせします。また、表示画面には右図のような保温の表示が出ます。
- 保温の表示が出ている間は、お湯の温度が下がると自動的に「お風呂」にお知らせします。この保温時間は16ページの保温時間スイッチで決めます。
 16ページの設定温度がより高く設定されますが、約30～60分ほどお風呂の温度をチェックして、設定温度より低くない場合は自動的に「お風呂」になります。
- 保温時間が終了すると保温の表示が消え、自動スイッチ(赤)も消えます。保温を途中で止めたいときは、自動スイッチ(赤)を押して消灯させてください。

- 保温の表示が出ている間にぬるく感じたときは、お風呂スイッチ(18ページ参照)を押すか、お風呂温度スイッチの「お風呂」を押してお風呂設定温度を上げてください。
- 残り湯で循環アダプターがつかない場合、残り湯の分だけ水位が高くなり、お湯があふれる場合があります。
- 残り湯で循環アダプターがつかれている場合、水位が多少バラツキます。*特に残り湯の温度がお風呂設定温度に近いときは、約16リットルだけ湯はりし、設定した量になりません。
- 自動スイッチの「入」「切」を何度も繰り返さないでください。お湯があふれることがあります。

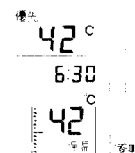
(台所リモコン) 増設リモコン



(浴室リモコン)



(浴室リモコン)

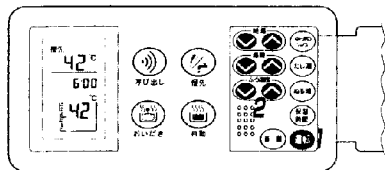


(台所リモコン) 増設リモコン



使用方法③ ふろ温度の調節方法

浴室リモコンで操作します。



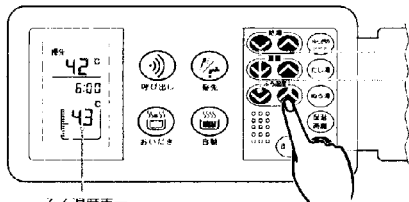
お買い上げの際には、ふろ温度(お風呂への湯はり温度)を42℃に設定してあります。このままでもご使用いただけますが、お好みの温度に定めることができます。

1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

運転

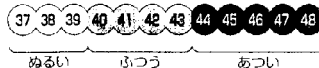
2 浴室リモコンのフタの中にあるふろ温度調節スイッチを押します。



ぬるくなる
あつくなる

ふろ温度表示

- を押すと上がるメロディーと共に「ふろ温度をあつく」とお知らせします。
- を押すと下がるメロディーと共に「ふろ温度をぬるく」とお知らせします。
- 設定できる温度は37℃～48℃の12段階です。
1℃きざみで一回スイッチを押すと1℃変わります。
押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたときはスイッチを一回ずつ押してください。
※温度表示はめやすです。

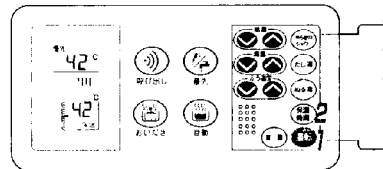


- ★あとは自動スイッチを押すと、設定した温度で湯はりして、自動的にストップします。



使用方法④ 保温時間の変更方法

浴室リモコンで操作します。

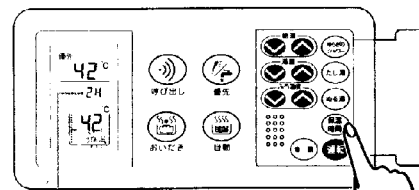


1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

運転

2 浴室リモコンのフタの中にある保温時間スイッチを押します。



保温時間表示

- 音声で「保温時間が変更できます」とお知らせすると共に、表示画面の時刻表示部に現在設定されている保温時間が約5秒間表示され、保温の表示が点滅します。はじめは4時間(表示は4Hとなり、Hは時間の単位を表わします)に設定されています。
- 保温時間が表示されている間にもう一度保温時間スイッチを押すと、数字が4→2→1→0→8→6→4(単位はすべて時間です)の順に切り替わりますので、お好みの保温時間にしてください。このとき音声で「保温時間が変更されました」とお知らせします。上図は2時間に設定した場合の例です。
- 保温時間を0時間|にセットすると、音声で「保温しません」とお知らせします。
- 最後に保温時間スイッチを押してから約5秒で、表示が時刻表示に戻ります。これで設定完了です。

使用方法⑤ 湯はり量(水位)の調節方法

浴室リモコンで操作します。

1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していません場合は、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

2 浴室リモコンのフタの中にある湯量スイッチを押します。

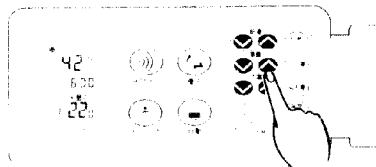


図5-1 点灯

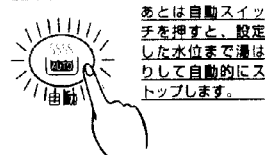


運転

2000

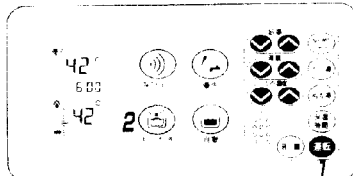
1000

- 1. 湯量スイッチを押すと、自動湯はり運転モードで湯はり運転、湯量調節と湯量表示を行います。
- 2. 湯量調節モードで、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量調節モードで表示されている湯量(赤い数字)を選択します。
- 3. 湯量調節モードで、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量調節モードで表示されている湯量(赤い数字)を選択します。
- 4. 湯量調節モードで、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量調節モードで表示されている湯量(赤い数字)を選択します。
- 5. 湯量調節モードで、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量調節モードで表示されている湯量(赤い数字)を選択します。
- 6. 湯量調節モードで、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量調節モードで表示されている湯量(赤い数字)を選択します。
- 7. 湯量調節モードで、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量調節モードで表示されている湯量(赤い数字)を選択します。
- 8. 湯量調節モードで、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量調節モードで表示されている湯量(赤い数字)を選択します。
- 9. 湯量調節モードで、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量調節モードで表示されている湯量(赤い数字)を選択します。
- 10. 湯量調節モードで、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量調節モードで表示されている湯量(赤い数字)を選択します。
- 11. 湯量調節モードで、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量調節モードで表示されている湯量(赤い数字)を選択します。
- 12. 湯量調節モードで、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量調節モードで表示されている湯量(赤い数字)を選択します。
- 13. 湯量調節モードで、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量調節モードで表示されている湯量(赤い数字)を選択します。
- 14. 湯量調節モードで、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量調節モードで表示されている湯量(赤い数字)を選択します。
- 15. 湯量調節モードで、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量調節モードで表示されている湯量(赤い数字)を選択します。
- 16. 湯量調節モードで、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量調節モードで表示されている湯量(赤い数字)を選択します。
- 17. 湯量調節モードで、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量調節モードで表示されている湯量(赤い数字)を選択します。
- 18. 湯量調節モードで、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量調節モードで表示されている湯量(赤い数字)を選択します。
- 19. 湯量調節モードで、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量調節モードで表示されている湯量(赤い数字)を選択します。
- 20. 湯量調節モードで、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量表示が「0」になっている場合は、湯量調節モードで表示されている湯量(赤い数字)を選択します。



使用方法⑥ おいだししたいときは

浴室リモコンで操作します。



1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していません場合は、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

2 浴室リモコンのおいだしスイッチを押します。

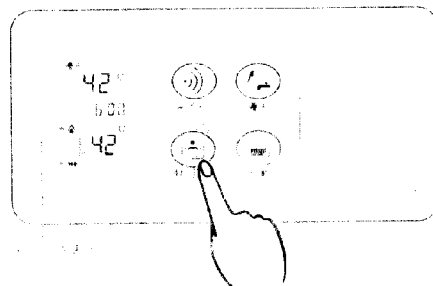


図6-1 点灯

おいだし運転時には、循環アダプターから泡が出てくる場合があります。また循環アダプターからはあつい湯が出てきますので身体などに直接あてないようにしてください。

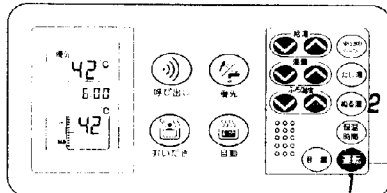


運転

- 1. おいだしモードで、お湯が沸騰している場合は、おいだし表示が点灯して上図の通り表示が点灯します。お湯が沸騰している場合は、湯はり済みスイッチを押してください。
- 2. 浴槽のお湯の温度が風呂設定温度より約1.5℃以上ぬるい場合には、風呂設定温度まで温かくなります。その他の場合は風呂温度が約1.5℃上昇するまでおいだきます。
- 3. 循環アダプターのつまみお湯が入っていないときにおいだしスイッチを押すと、浴槽に約6リットルが溢れます。

使用方法⑦ お風呂をぬるくするには

浴室リモコンで操作します。



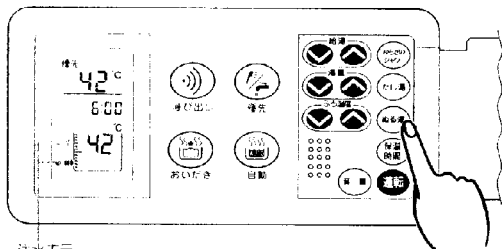
- ・給湯(シャワー)使用中や「ゆらぎ」の表示(25ページ参照)点灯中は、ぬる湯運転は一時中断されます。
- ・ぬる湯運転中に給湯(シャワー)使用すると、ぬる湯運転は一時中断され、注水表示は静止状態になります。このとき給湯栓からは水が出ることもあります。
- ・ぬる湯運転中、循環アダプターから泡が出る場合があります。

1 表示画面の点灯を確認めます。

- ・表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。



2 浴室リモコンのフタの中にあるぬる湯スイッチを押します。

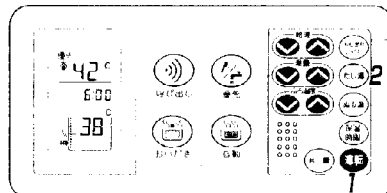


注水表示

- ・浴槽に約10リットル注水します。
(この機能は浴槽の残り湯の量に関係なく働きます)
- ・ぬる湯運転中は上図の注水表示が点灯します。
- ・途中で止めたいときはもう一度ぬる湯スイッチを押します。
ぬる湯機能が止まり、注水表示が消えます。
- ・ぬる湯運転が終わると、注水表示が消えます。

使用方法⑧ お湯をふやしたいときは

浴室リモコンで操作します。



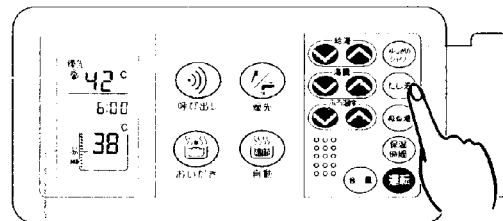
- ・給湯(シャワー)使用中や「ゆらぎ」の表示(25ページ参照)点灯中は、たし湯運転は一時中断されます。
- ・たし湯運転中に給湯(シャワー)使用すると、たし湯運転は一時中断され、注湯表示は静止状態になります。このとき給湯栓からはふる設定温度のお湯が出ることもあります。
- ・たし湯運転中、循環アダプターから泡が出る場合があります。

1 表示画面の点灯を確認めます。

- ・表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。



2 浴室リモコンのフタの中にあるたし湯スイッチを押します。

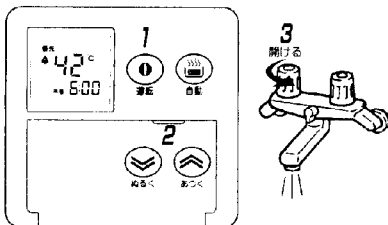
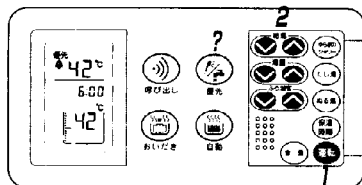


注湯表示
給湯燃焼表示

- ・浴槽にふる設定温度(上の例では約38℃)のお湯約20リットルを湯はりします。
(この機能は浴槽の残り湯の量に関係なく働きます)
- ・たし湯運転中は上図の注湯表示と給湯燃焼表示が点灯します。
- ・途中で止めたいときはもう一度たし湯スイッチを押します。
たし湯機能が止まり、注湯表示と給湯燃焼表示が消えます。
- ・たし湯運転が終わると、注湯表示と給湯燃焼表示が消えます。

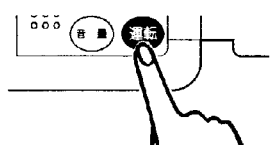
使用方法⑩ シャワー・台所・洗面所などの給湯温度の調節

どのリモコンでも操作できます。
ただし増設リモコンからは音声は出ません。



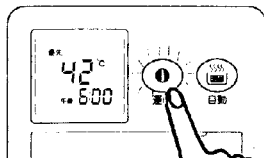
1 運転スイッチを押します。

浴室リモコンの場合



- 表示画面に給湯・お風呂設定温度などが点灯し、同時に台所リモコン・増設リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

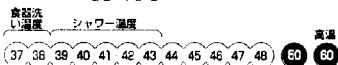
台所リモコン・増設リモコンの場合



- 運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示(オレンジ)が点灯します。また浴室リモコンの優先スイッチがオレンジ色に光ります。

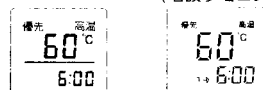
2 給湯温度スイッチで温度を決めます。

浴室リモコン (フタの中) 台所リモコン 増設リモコン



- 37°Cから60°Cまで上記の14段階に設定できます。温度は表示画面に表示されます。下図は60°Cに設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。

(浴室リモコン) (台所リモコン 増設リモコン)

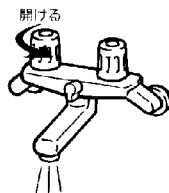


- や●を押すと上がるメロディーと共に「あつく」とお知らせします。
- や●を押すと下がるメロディーと共に「ぬるく」とお知らせします。
- 給湯設定温度を60°Cにセットすると「あついお湯が出ます」とお知らせし、表示画面(上図のような高温表示(赤)が点灯して注意を促します。
- スイッチを押し続けると45°C以下の設定では連続で表示が変わりますが、46°C以上にしたときはスイッチを1回ずつ押してください。

警告

- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこの給湯温度スイッチで決まります。

3 給湯栓を開けばお湯が出ます。



- お湯を使っている間は、表示画面に下図のような燃焼表示が点灯します。

(浴室リモコン) (台所リモコン 増設リモコン)



- 湯温を絞るすぎる(毎分約2リットル以下にする)とバーナの火が消えます。

- お買い上げの際には、お湯の温度を42°Cに設定してあります。
- 湯量が給湯能力以上の場合、リモコンの表示よりもぬるいお湯が出る場合がありますので、湯量を絞ってお使いください。
- 給湯量が寒い場合は、リモコンの給湯温度表示よりもぬるいお湯が出る場合があります。
- リモコンから出る音声について詳しくは28ページをご覧ください。

? 運転スイッチが「入」になっているのに給湯温度が調節できない?

- 給湯温度が調節できるのは、表示画面に「優先」の表示が出ているリモコンだけです。これはやけどなどの事故を防ぐためです。

(浴室リモコン) (台所リモコン 増設リモコン)



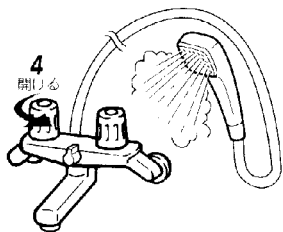
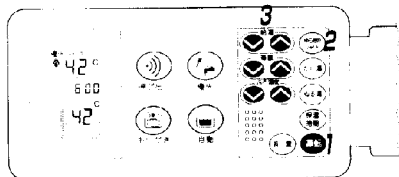
- この優先権を切り替えるには浴室リモコンの優先スイッチを押します。優先スイッチを一斉押しすたびに、優先権が浴室リモコン→台所および増設リモコン→浴室リモコン…と交互に切り替わります。



浴室リモコン優先のときは優先スイッチがオレンジ色に光ります。

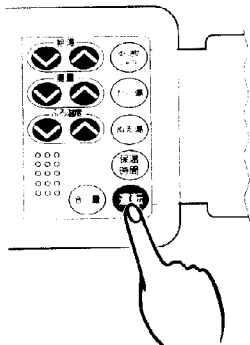
使用方法⑪ ゆらぎのシャワーの使い方

浴室リモコンで操作します。

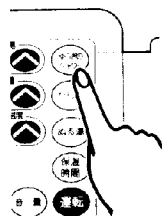


1 表示画面の点灯を確認めます。

●表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある起動スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

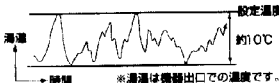


2 ゆらぎのシャワースイッチを押します。

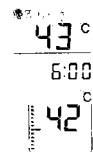


●表示画面にゆらぎの表示が出ます。この表示は約15分で自動的に消えます。

●ゆらぎのシャワーは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。



●湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯ぎめの防止・全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝のめざまし促進にも有効です。



3 給湯温度スイッチでシャワーの温度を決めます。



●設定できる温度は39℃～44℃の6段階です。

ゆらぎのシャワー温度

39 40 41 42 43 44

●給湯設定温度が上記以外の上ときにゆらぎのシャワースイッチを押すと、設定温度が37℃～38℃のときに39℃、45℃以上の上のときは44℃のゆらぎのシャワーになります。

●ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。
●ゆらぎのシャワー使用中に浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先権が台所（および増設）リモコンに移り、給湯設定温度も台所（および増設）リモコンで設定されていた温度に戻りますので、ゆらぎのシャワー使用中は優先スイッチを押さないでください。

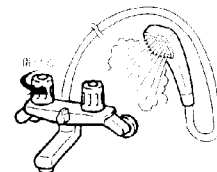
警告

- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、お風呂（特にシャワー）の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
 - ・妊娠中の方
 - ・医者から入浴を禁じられている方
 - ・お酒を飲んだあとや深酒をされた方
 - ・高血圧の方 / 体力の弱っている方 / 体調の悪い方

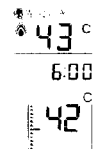
注意

- 給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。
- サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください。

4 シャワー栓を開けばゆらぎのシャワーが楽しめます。



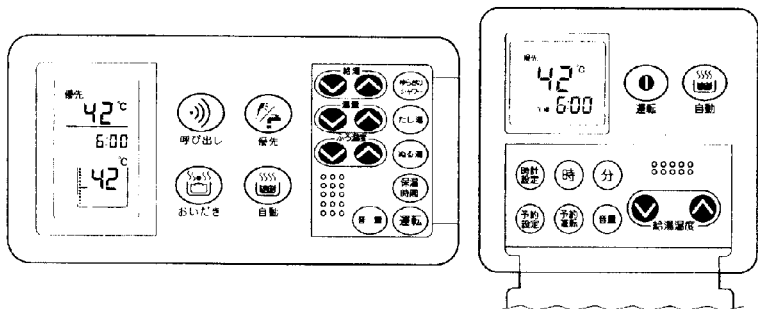
●このとき表示画面には下図のような給湯燃焼表示が出ます。



●ゆらぎのシャワーは連続15分使用すると自動的にキャンセルされ、その後は3で設定した温度のお湯が出ます。またシャワー栓を閉めるとゆらぎのシャワーは自動的に終了し表示画面のゆらぎの表示が消えます。

使用方法¹² 音声やメロディーの大きさ(音量)を変えるには

浴室リモコンまたは台所リモコンで操作します。
各リモコン別々の音量にセットすることができます。
別売の増設リモコンにはこの機能はありません。(音声も出ません)



音声を変えたいリモコンの音量スイッチを押します。



- 音声はお買い上げの際には中(標準)にセットされています。音量スイッチを1回押すと「音声は大きです」とお知らせして最大音量にセットされます。
もう1回押すと「音声を消します」とお知らせして音声・メロディーとも出なくなります。
以下1回押すたびに下表のように音声とメロディーの音量が変わります。

音量スイッチを押したときにお知らせする音声	音声	メロディー
初期設定 (ビッ) 音声は標準です	中	中
1回押し (ビッ) 音声は大きです	大	大
もう1回 (ビッ) 音声を消します	なし	なし
もう1回 (ビッ) 音声は小さです	小	小

もう1回押すと音声は中(標準)となり、以後上記を繰り返します。

●各スイッチを押したときに出る音声は下表の通りです。

操作するスイッチ・条件等		浴室リモコンから出る音声 ()内は同時に出る電子音等	台所リモコンから出る音声
運転(入川にする)	給湯温度が60℃以外	(ビッ)	
	給湯温度が60℃のとき	(ビッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
優先	浴室・台所へ優先切替	給湯設定温度変化なし 台所60℃ 給湯設定温度変化あり 60℃以外	(ビッ)あついお湯が出ます (ビッ)あついお湯が出ます
	台所→浴室へ優先切替	給湯設定温度変化なし 浴室60℃	(ビッ)あついお湯が出ます (ビッ)給湯温度が変更されました
		給湯設定温度変化あり 60℃以外	(ビッ)あついお湯が出ます (ビッ)給湯温度が変更されました
	給湯設定温度変化あり 浴室60℃	(ビッ)給湯温度が変更できます (ビッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
浴室リモコンの操作	給湯	給湯温度が変更できます	給湯温度が変更されました
	給湯(60℃に設定)	浴室リモコン優先のとき	(上がるメロディー)あついお湯が出ます
	給湯	台所リモコン優先のとき	(下がるメロディー)ぬるく
	給湯または	スイッチを押したとき	給湯温度は変更できません (ブザー)濁りします
	自動	自動湯はり 音量設定大・中・小 終了時 音量設定音消し	(音楽)お風呂が沸きました (ビービーと約6回)
	おいだき	スイッチを押したとき	(ビッ)
	たし湯	スイッチを押したとき	(ビッ)
	ぬる湯	スイッチを押したとき	(ビッ)
	ゆらぎのシャワー	スイッチを押したとき	(ビッ)
	ふる温度		(上がるメロディー)ふる温度をあつく (下がるメロディー)ふる温度をぬるく (上がるメロディー)濁量を多く (下がるメロディー)濁量を少なく
保温時間	1回押し	(ビッ)保温時間が変更できます	
	0時間以外 0時間	(ビッ)保温時間が変更されました (ビッ)保温しません	
音量	初期設定	(ビッ)音声は標準です	
	1回押し	(ビッ)音声は大きです	
	もう1回	(ビッ)音声を消します	
	もう1回	(ビッ)音声は小さです	
呼び出し		(押し続けている間ビービーッ)	(ビービーと約5回)

操作するスイッチ・条件等		台所リモコンから出る音声 ()内は同時に出る電子音等	浴室リモコンから出る音声
運転(入川にする)	給湯温度が60℃以外	(ビッ)	
	給湯温度が60℃のとき	(ビッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
給湯(60℃に設定)	台所リモコン優先のとき	(上がるメロディー)あつく (下がるメロディー)ぬるく	給湯温度が変更されました あついお湯が出ます
給湯	浴室リモコン優先のとき	給湯温度は変更できません (ブザー)濁りします	給湯温度が変更されました
給湯または	スイッチを押したとき	給湯温度は変更できません (ブザー)濁りします	濁りします
自動	自動湯はり 音量設定大・中・小 終了時 音量設定音消し	(音楽)お風呂が沸きました (ビービーと約6回)	(音楽)お風呂が沸きました (ビービーと約6回)
音量	初期設定	(ビッ)音声は標準です	
	1回押し	(ビッ)音声は大きです	
	もう1回	(ビッ)音声を消します	
	もう1回	(ビッ)音声は小さです	
時計設定・時・分		(ビッ)	
予約設定・予約運転		(ビッ)	

冬期の凍結による破損防止について

暖かい地域でお使いのお客様も、必ずお読みください。

△注意

- 冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 凍結による破損の場合は、保証期間内でも有償修理となります。

1

凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法

この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒータ・給湯側と自動ポンプの運転装置(ふろ側)が組み込まれています。

■操作のしかた

- ① 機器が外気温を感知し、自動的に作動します。このため急がずには、浴槽の残り湯を捨てる、そのまゝにしておくことができます。また、水位が標準タンクより5cm以上、上にある状態にしておいてください。
- ② 電源プラグがコンセントに差し込まれている(電源用の専用スイッチが「入」になっている)ことを確認してください。
抜けていると作動しませんのでご注意ください。

△注意

外気温が極端に低く(-15℃以下)なる日や、それ以上の気温でも風のある日はこの装置では凍結予防ができなくなります。このような場合には2・3の方法を行ってください。

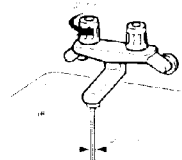
2

給湯栓から水を流す方法

- この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管、風呂口の凍結予防もできます。
が、【一部対象モデル】同様電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

■操作のしかた

- ① リモコンの運転スイッチを「切」にします。
 - ② ガス栓を閉めます。
 - ③ おふろの給湯栓を開き、1分間約400ℓの水を流して凍結を防止します。
- ※ サーマロンやワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。



△注意

- 水量が不安定なことがあります。急のため、30分くらい後にもう一度水量をご確認ください。
- サーモロンやワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

3

水抜きによる方法

- 機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの「水抜き」を行ってください。

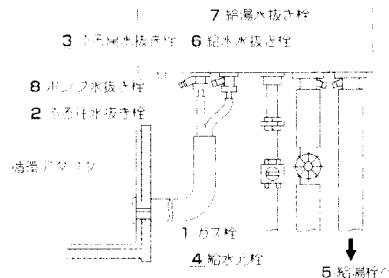
■ふろ側・給湯側の双方で行います。

1. 給湯側の水抜き

- ① 運転スイッチを「切」にしてください。(電源プラグはまだ抜かないでください)
- ② ガス栓 1 を閉めてください。
- ③ 給水元栓 4 を開けてください。
- ④ 給湯栓 5 をすべて(シャワーなどを含む)開けてください。
- ⑤ 給湯水抜き栓 7 を開けてください。
- ⑥ 給湯水抜き栓 6 を開けてください。



給湯側から先に水抜きを行ってください。



2. ふろ側の水抜き

- ① ガス栓 1 が閉めてあることを確認してください。
- ② 給水元栓 4 が開けてあることを確認してください。
- ③ 浴槽の水を排水してください。(浴槽の排水栓を抜いてください)
- ④ 浴室リモコンの運転スイッチを押して(「入」にする)ください。
※表示画面が点灯します。

冬期の凍結による破損防止について

- ⑥浴室リモコンのおいだきスイッチを押して〔入〕にする、浴槽の循環アダプターから水(お湯)が出てくることを確認してください。
※2階浴槽など、浴槽が機器より高い位置にある場合は、ふる往水抜き栓②を開けてから、浴室リモコンのおいだきスイッチを押して〔入〕にする、ふる往水抜き栓②より水(お湯)が出てくることを確認してください。
- ⑥排水が止まったら再度おいだきスイッチを押して〔切〕にする)おいだき運転を中止し、もう一度おいだきスイッチを押して〔入〕にする)排水運転し、約1分間そのままにしておいてください。
- ⑦排水の確認後、運転スイッチを押して〔切〕にする)ください。
※排水運転のまま数分放置すると表示画面に故障表示が点滅する場合がありますが、異常ではありません。
- ⑧ふる往水抜き栓②、ふる戻水抜き栓③、ポンプ水抜き栓④を開けてください。
- ⑨電源プラグを抜いてください。(分電盤の専用スイッチを〔切〕にしてください)



・以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。
・ふるの水抜きを行った後は、浴槽に水を流し込まないでください。

《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

1. 機器給湯側に通水してください。

- ①給湯栓⑤をすべて(シャワーなどを含む)閉めてください。
- ②給水水抜き栓⑥、給湯水抜き栓⑦を開けてください。
- ③給水元栓④を全開にしてください。
- ④給湯栓⑤を開け通水を確認した後、給湯栓⑤を閉めてください。



再度使う場合の(通水)は、給湯側から行ってください。

2. 機器ふる側に通水してください。

- ①ふる往水抜き栓②、ふる戻水抜き栓③、ポンプ水抜き栓④をすべて閉めてください。
- ②電源プラグをコンセントに差し込んでください。
(分電盤の専用スイッチを〔入〕にしてください)
- ③リモコンの運転スイッチが〔切〕になっている(表示画面が消灯している)ことを確認した後、ガス栓①を全開にしてください。
- ④リモコンの運転スイッチを押して〔入〕にする)ください。表示画面が点灯したら自動スイッチを押すと〔入〕にする)自動的に注水されます。
※表示画面に給湯燃焼表示が点灯し、浴槽の循環アダプターからお湯が出てくることを確認してください。
- ⑤もう一度自動スイッチを押す〔切〕にする)と、自動湯りを中止します。

3. 機器への通水が終了しましたら、運転スイッチを押して〔切〕にする)、表示画面が消灯するのを確認してください。

点検・お手入れのしかた

点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず●ガス栓を開め●電源プラグを抜き●機器が冷えてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。

■点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえますか?
- 機器の外観に異常は見られますか?
- 機器のまわり、および排気口・排気トップのそばに燃えやすいものはありますか?
- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、とどき内部のフィルタ(金網)を掃除してください。
- 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに張り替えてください。ラベルは販売店でお求めください。
- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
- ※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。



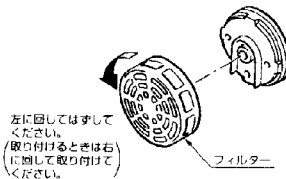
水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。

■お手入れ方法は

- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、水に濡らしたやわらかな布をかたく絞り、軽く拭き取ってください。
洗剤、およびシンナー、ベンジンは使わないでください。
- 給水水抜き栓先端のストレーナにゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあつたときはご注意ください。
- ※必ず給水元栓を閉めてから行ってください。
- 機器の給気口(フロントカバーの穴)がほこりやゴミで詰まったまま使用すると、不完全燃焼などの原因となります。給気口のほこりやゴミを十分に取り除いてご使用ください。
- 循環アダプターのお手入れは
浴槽内のフィルタをはずし、月1回以上掃除してください。フィルタは手ではずさず。



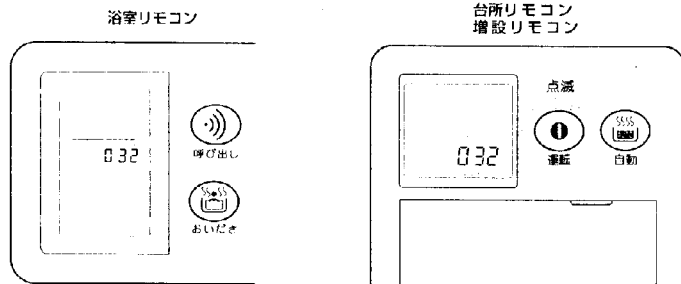
リモコンの内部には電気部品が入っていますから、水をかけないようにしてお手入れしてください。機器の故障の原因となります。



故障・異常の見分け方と処置方法

機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下表のような故障表示が点滅し、台所リモコン・増設リモコンでは運転スイッチ（緑）も点滅します。故障表示が点滅した場合はガス栓と給水元栓が十分開けてあるか確認してからもう一度操作してください。

●再操作しても故障表示が点滅するときは、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。



故障表示	使用状態
032	自動
101	給湯 自動
111	給湯 自動 たし湯
112	自動 おいだき
121	給湯 自動 たし湯
122	自動 おいだき
140	給湯 自動 おいだき たし湯
161	給湯 自動 (おいだき) たし湯

故障表示	使用状態
190	給湯 自動 おいだき たし湯 ぬる湯
252	自動 おいだき
312	自動 おいだき
321	給湯 自動 (おいだき) たし湯
331	給湯 自動
432	自動 おいだき
502	自動 おいだき たし湯 ぬる湯
521	給湯 自動 たし湯

故障表示	使用状態
611	給湯 自動 おいだき たし湯
612	給湯 自動 おいだき たし湯
632	自動 おいだき
710	給湯 自動 おいだき たし湯
721	給湯 自動 おいだき たし湯
722	自動 おいだき
730	給湯 自動 おいだき
901	給湯 自動
991	給湯 自動

長期間使用しない場合は

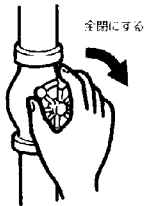
■長期間ご使用にならない場合は、次のことを行ってください。

1 ガス栓を閉めます。



機器の下部

2 給水元栓を閉めます。



機器の下部

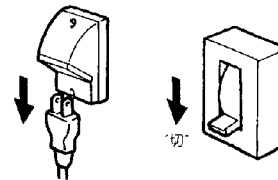
3 機器の水抜きをします。
(30・31ページ参照)



4 電源プラグを抜きます。
(分電盤の専用スイッチを「切」
にしてください)

△注意

ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。



機器付近の壁・分電盤

主な仕様

品名	ガスふる給湯器 32-624	32-625
型式名	RUF-1613SAWN(a)	RUF-1613SATN(a)
設置方式	屋外壁掛設置	パイプシャフト設置
外形寸法 (mm)	高さ 600 × 幅 470 × 奥行 200	
質量 (kg)	30	
最低作動水圧	10kPa(0.1kgf/cm ²)	
最低作動水量 (L/min)	2.7	
給水・給湯	15A(1/2)	
給ガス	15A(1/2)	
電源	AC100V(50/60Hz)	
消費電力(W)(50/60Hz)	50/180	
点火方式	常時10、別途凍結予防ヒータ110 連続放電、ダイレクト点火方式	

品名	ガスふる給湯器 32-627	32-626	32-628
型式名	RUF-1613SAAN(a)	RUF-1613SATN(a)	RUF-1613SABN(a)
設置方式	パイプシャフトパイプ設置	パイプシャフト設置またはパイプシャフト扉内設置 前方排気型	後方排気型
外形寸法 (mm)		高さ 600 × 幅 470 × 奥行 200	
質量 (kg)		30	
最低作動水圧		10kPa(0.1kgf/cm ²)	
最低作動水量 (L/min)		2.7	
給水・給湯		15A(1/2)	
給ガス		15A(1/2)	
電源		AC100V(50/60Hz)	
消費電力(W)(50/60Hz)		80/210	
点火方式		常時10、別途凍結予防ヒータ110 連続放電、ダイレクト点火方式	

*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●表示ガス消費量

使用ガス	時給湯のみの消費量 (kW)	7日 (kg)	10日 (kg)	1ヶ月 (kg)	1年 (kg)	
都市ガス用	13A	46.5(40.000)	34.9(30.800)	11.6(10.200)	6.0	19.0
LPGガス用	12A	43.4(37.300)	32.6(28.600)	10.8(9.500)	5.0	9.4
LPGガス用	46.5(33.2kg)	34.9(25.5kg)	11.6(8.3kg)	6.0	19.0	

※消費量は表示仕様を基準に算出した値です。

アフターサービスについて

■アフターサービス(点検・修理など)を依頼される前に

- 33～35ページの「故障!とお考えになる前に」「故障・異常の見分け方と処置方法」の項をもう一度ご確認ください。
- 確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて(分電盤の専用スイッチを「切」にして)から、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。
 - ご住所・お名前・電話番号・道順(付近の目印など)
 - 品名…32-624/625/626/627/628型
(品名は機器のフロントカバーに張ってある銘板の下部に書いてあります)
 - 現象…できるだけ詳しく
 - 訪問ご希望口

(N)32-624

大阪ガス株式会社

■転居または機器を移設される場合

- ガスには都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。
- ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、部品の変換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。
- 増設などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の資格・技術が必要となりますので、必ずお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 転居、移設にともなう調整や故障に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

■保証について

- このガスふる給湯器には保証書がついています。
- 保証書に記載の通りに、ガスふる給湯器の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますのでこの取扱説明書とともに大切に保管してください。

■修理用性能部品の最低保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- この機器の修理用性能部品の最低保有期間は10年です。その後の修理は、修理用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。ただし、最低保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

■アフターサービスなどの連絡先

- お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 別添の「大阪ガスのお問い合わせ先」を参照してください。